

2025年6月期 第1四半期決算の補足資料

株式会社インテージホールディングス

証券コード：4326

2024年11月6日

第1四半期連結累計期間は、(株)インテージリサーチ、(株)ビルドシステム、(株)リサーチ・アンド・イノベーション等の売上増加および(株)ドコモ・インサイトマーケティングの新規連結により増収を確保するも、新規連結や案件増加に伴う人件費・経費増と領域拡大を目指した投資の増加等により減益。

親会社株主利益は、CRO事業の譲渡により特別利益において事業譲渡益を計上した為、前年同期を上回る。

連結損益計算書

(百万円)

	23/6期 7~9月	24/6期 7~9月	25/6期 7~9月	前年比 (%)	通期計画 進捗率 (%)	通期計画	2 Q計画
売上高	14,119	14,306	15,057	+5.2%	22.1%	68,000	32,500
営業費用	13,545	14,108	14,870	+5.4%	—	—	—
営業利益	573	198	187	△5.7%	4.9%	3,800	1,100
経常利益	907	314	106	△66.1%	2.8%	3,800	1,100
親会社 株主利益	691	150	1,132	+653.8%	30.6%	3,700	2,000
EPS (円)	17.66	3.95	29.70	—	—	97.04	52.48

第14次中期経営計画 基本方針

「Data + Technology企業としてのNew Portfolioへ - 新たな価値発揮の創出 -

2024年度事業計画 基本方針

— Synergy & Optimization — グループシナジーの推進と、コアビジネスの最適化を実現する

事業領域の拡大

グループ経営資源の最適化

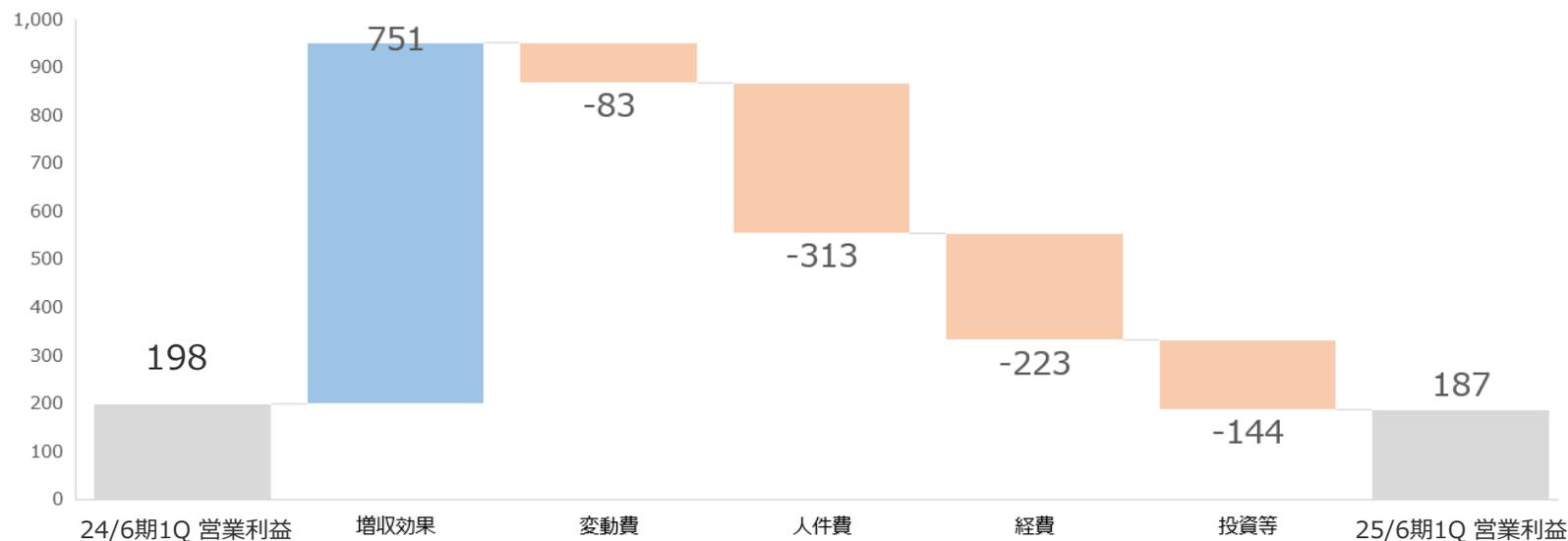
当社が(株)ドコモ・インサイトマーケティングを完全子会社化

当社と(株)NTTドコモの合併会社であった(株)ドコモ・インサイトマーケティングを、2023年10月に当社が(株)NTTドコモの子会社となったことを機に完全子会社化を検討、2024年7月1日に実施。機動的な経営の意思決定、製販一体化による事業効率性の向上により、迅速な顧客対応や顧客期待に応えるサービス提供を実現することで、事業成果の更なる貢献を見込む

(株)インテージヘルスケアがCRO事業をアルフレッサ ホールディングス(株)に譲渡

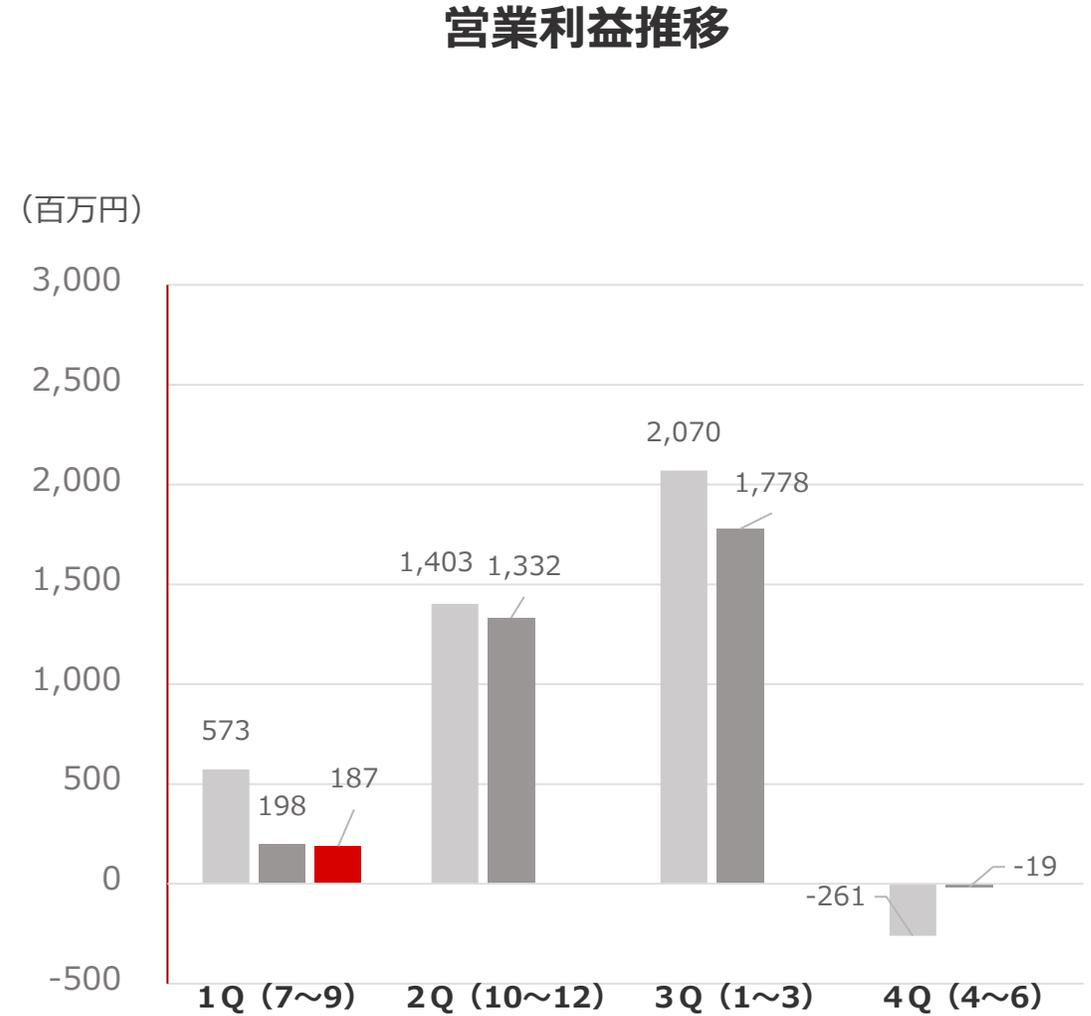
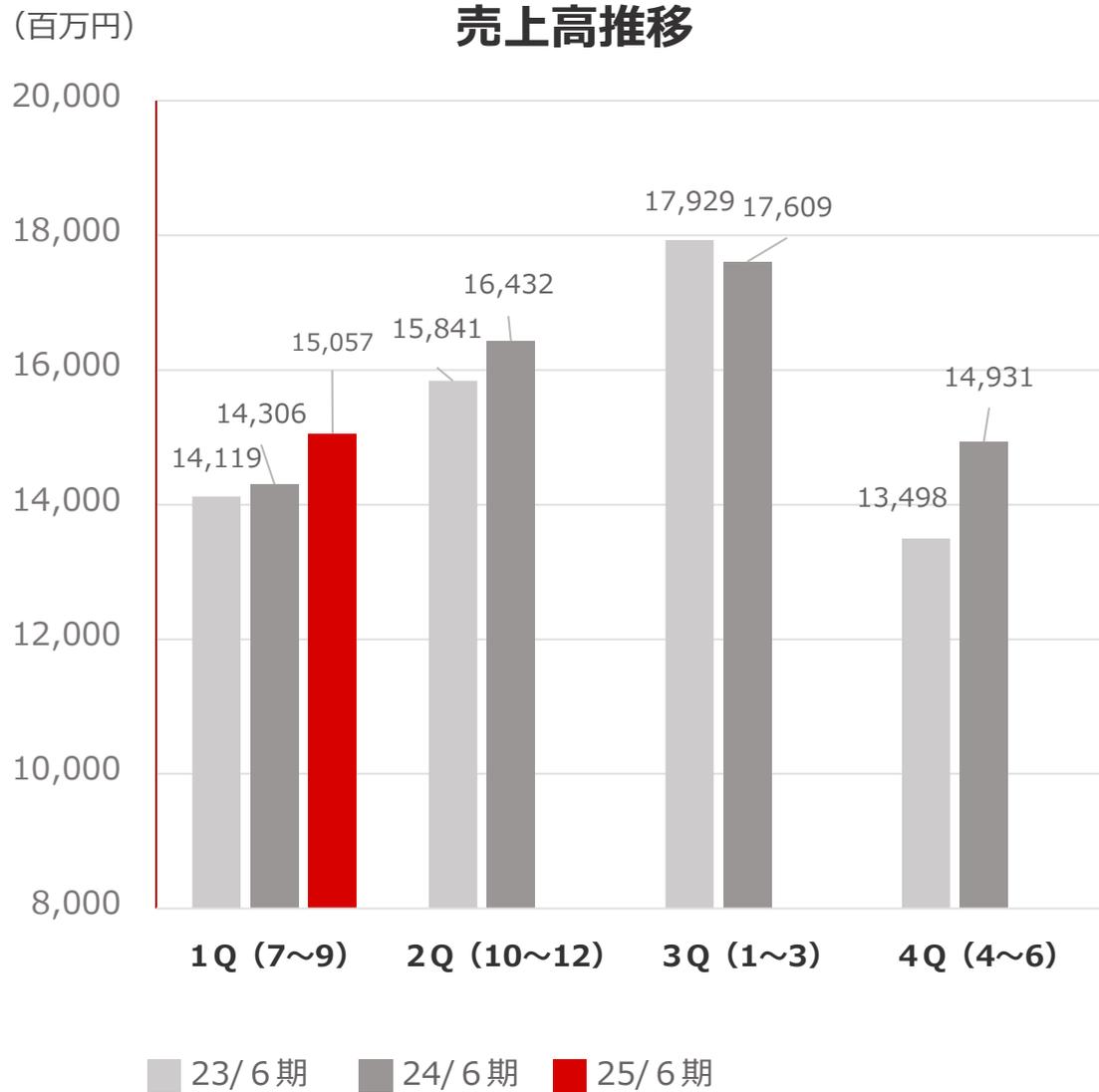
CRO 事業をアルフレッサ ホールディングス(株)へ2024年9月2日付で譲渡。当社側にとっては、ヘルスケア領域の課題が多岐に渡る環境下で、強みである「データの価値化」に注力し、経営資源をマーケティングリサーチ事業、データサイエンス事業に集中する判断に。譲渡先においては、医薬品の開発から製造、販売、物流、PMS (※)まで一貫して担うトータルサプライチェーンサービスの構築を進める中で、同事業の取得によりリソースやノウハウ、顧客との信頼関係も含め同構想の機能強化に貢献すると判断頂く

増収効果（751）はあるが計画未達のため、人件費（313）経費（223）投資（144）の増加を吸収できず営業利益が減少

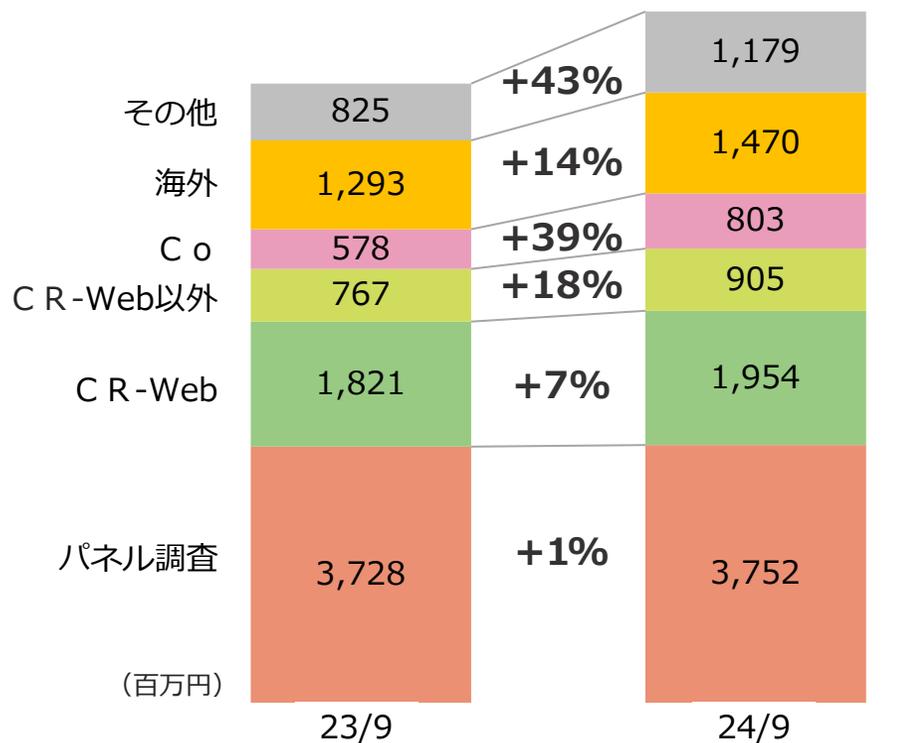


(百万円)

売上高	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)インテージリサーチ、(株)リサーチ・アンドイノベーションの増収効果 ・ 今期から連結対象となった(株)ドコモ・インサイトマーケティングの影響
経費・人件費	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)インテージの人員増加や(株)ドコモ・インサイトマーケティングの新規連結影響による人件費増加、案件増加や新規連結に伴う外注委託費用や商品仕入・データ購入等の増加
投資	<ul style="list-style-type: none"> ・ SCI刷新およびCXマーケティングプラットフォームに係る投資費用の増加



商品別売上



- **その他**：官公庁案件、RnIのCODEなど
- **海外**：海外子会社の売上（ヘルスケア除く）
- **Co**：コミュニケーション分野（i-SSP、Media Gauge、di-PiNKなど）
- **CR-Web 以外**：Web調査以外の手法によるカスタムリサーチ（定性調査、オフライン調査、アウトバウンドなど）
- **CR-Web**：カスタムリサーチのWeb調査
- **パネル調査**：SRI+、SCIなど

(百万円)

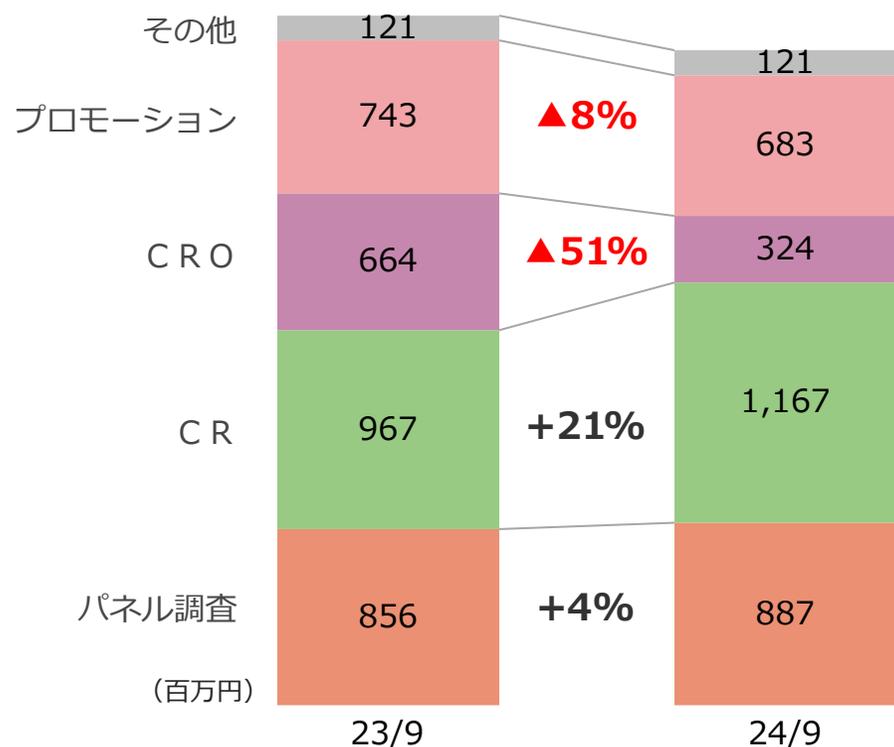
	23/9	24/9	前年同期比	営業利益率
売上高	9,015	10,066	+11.7%	
営業利益	△295	△290	-	-

＜決算のポイント＞

- パネル調査およびカスタムリサーチは前年水準を維持
- (株)インテージリサーチや(株)リサーチ・アンド・イノベーションが好調に推移。
- 今期から連結対象となった(株)ドコモ・インサイトマーケティングが大きく増収に寄与
- 海外事業も前年を上回る水準で推移
- 事業全体で増収したものの、投資費用・人件費・ドコモとのシナジー事業立ち上げによる先行費用の影響で昨年と同水準の営業損失に

※今期より新規連結対象となった(株)ドコモ・インサイトマーケティングの売上は、左図『商品別売上グラフ』の複数商品（CR、Co、その他）に跨って計上しております。

商品別売上



- **その他**：海外子会社のヘルスケア売上など
- **プロモーション**：(株)協和企画におけるプロモーション関連事業の売上
- **CRO**(医薬品開発業務受託機関)：製造販売後調査など
- **CR**：製薬企業・医療機器メーカー等向けのカスタムリサーチ
- **パネル調査**：SRI +、Impact Track、処方箋DBなど

(百万円)

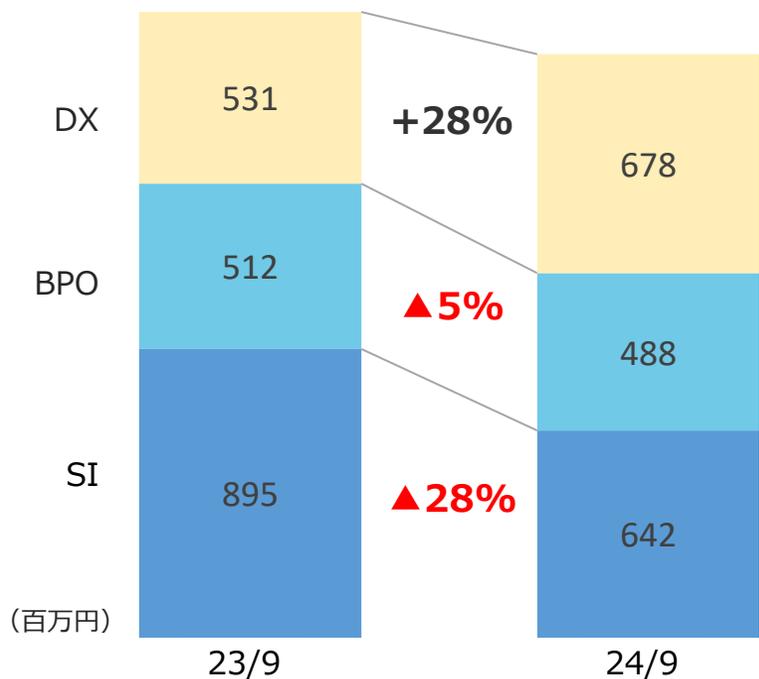
	23/9	24/9	前年同期比	営業利益率
売上高	3,353	3,184	△5.0%	
営業利益	255	279	+9.8%	8.8%

<決算のポイント>

- CRO事業の売却※の影響で減収となるも収益性は大幅に改善
- (株)インテージヘルスケアの主力であるリサーチ事業において、医療領域のカスタムリサーチが売上・営業利益ともに前年を上回る水準で推移
- カスタムリサーチが好調で利益にも貢献

※2024年6月17日開示『[連結子会社による会社分割（新設分割）および新設会社株式の譲渡ならびに特別利益の計上に関するお知らせ](#)』の通り、CRO事業は2024年9月2日付でアルフレッサ ホールディングス(株)に譲渡いたしました

分野別売上



- DX：企業のDX関連領域の推進支援
- BPO・保守運用：業務効率化等のBPOサービスやシステム維持管理など
- SI：システム開発など

(百万円)

	23/9	24/9	前年同期比	営業利益率
売上高	1,938	1,807	△6.8%	
営業利益	239	197	△17.6%	10.9%

<決算のポイント>

- 売上・営業利益とも計画水準で推移
- 新たに重点投資分野に据えたデータ統合基盤・活用ビジネスが堅調に推移するも、前期大型案件の反動により売上が前年を下回る
- 株式会社ビルドシステムはローコード開発案件の好調により前年を上回る水準で推移
- 売上同様前期大型案件の反動減の影響を受け減益

株式会社インテージテクノスフィアの事業内容

グループのシステムソリューションを担う。システム構築及び運用、データセンター運用など
 ソリューション例：旅行代理店向け精算システム、健康管理支援サービス、製薬企業の営業情報システム、出版POSシステム、商圈分析、AIソリューションなど

対象商品を購入しレシートと商品バーコードを登録するとdポイントがたまる新たなサービス「dマイレージ」を、2024年9月17日（火）から開始。顧客データベースを持たないメーカー等の皆さまに向け、新規顧客獲得、リピート購入の促進・ファン化、蓄積した購買データによる効果検証を一気通貫で支援

サービス概要

対象商品を購入し「dポイントクラブ」アプリ、「d払い®」アプリ、または「dポイントクラブ」サイトで、購入時のレシートと商品のバーコードを登録するとスタンプがたまるサービス。購入する店舗や決済手段の指定はないため、身の回りの普段使うお店で、いつもの支払い方法で対象商品を購入するだけで、おトクにdポイントをためることが可能

*「d払い」は株式会社NTTドコモの登録商標です。



各社の役割

(株)NTTドコモ

「dポイントクラブ」会員およびメーカーの皆さまに本サービスを提供

(株)インテージ

メーカーの皆さまに対し、生活者理解に基づいた打ち手のプランニングから実施、事後の効果検証を通じた次の打ち手の提案まで、データドリブンなマーケティングの統合プランニングを提供

(株)リサーチ・アンド・イノベーション

本サービスにレシートとバーコードを使った商品特定の特許・ノウハウを提供

* 詳細は2024年9月17日リリース内容をご参照ください

『対象商品を購入してdポイントがおトクにたまる「dマイレージ」を提供開始～いつものお買物に「おトク」と「楽しさ」を加え、新規顧客獲得・リピート化・効果検証を支援～』



appendix

四半期ごとの商品別売上高

		1Q			2Q (累計)			2Q (単体)		
		23年6月期	24年6月期	25年6月期	23年6月期	24年6月期	25年6月期	23年6月期	24年6月期	25年6月期
単位：百万円										
C G & S	パネル	3,576	3,728	3,752	7,454	7,801		3,878	4,073	
	CR-WEB	1,860	1,821	1,954	4,266	4,189		2,406	2,368	
	CR-WEB以外	977	767	905	2,072	2,064		1,095	1,297	
	Co	713	578	803	1,367	1,178		654	600	
	海外	1,359	1,293	1,470	2,796	2,630		1,437	1,337	
	その他	695	825	1,179	1,283	1,378		588	553	
H C	パネル	848	856	887	1,824	1,841		976	985	
	CR	914	967	1,167	2,247	2,365		1,333	1,398	
	CRO	855	664	324	1,749	1,460		894	796	
	プロモーション	491	743	683	1,125	1,470		634	727	
	その他	177	121	121	352	344		175	223	
B I	SI	709	895	642	1,467	1,816		758	921	
	BPO・保守運用	498	512	488	1,021	1,056		523	544	
	DX	444	531	678	932	1,143		488	612	

※ 同一セグメント内での商品区分の変更により、前年度までに開示した商品別の売上と一部異なる場合があります。（本資料の商品別および分野別売上と、本項の数値は一致しています）

四半期ごとの商品別売上高

単位：百万円	3Q (累計)			3Q (単体)			4Q (累計)			4Q (単体)		
	23年6月期	24年6月期	25年6月期	23年6月期	24年6月期	25年6月期	23年6月期	24年6月期	25年6月期	23年6月期	24年6月期	25年6月期
C G & S	パネル	11,498	11,895		4,044	4,094		15,473	16,019		3,975	4,124
	CR-WEB	6,639	6,675		2,373	2,486		8,274	8,356		1,635	1,681
	CR-WEB以外	3,516	3,414		1,444	1,350		4,406	4,197		890	783
	Co	2,026	1,886		659	708		2,685	2,435		659	549
	海外	4,385	4,260		1,589	1,630		5,355	5,374		970	1,114
	その他	3,347	3,454		2,064	2,076		3,956	4,792		609	1,338
H C	パネル	2,732	2,756		908	915		3,620	3,712		888	956
	CR	3,422	3,332		1,175	967		4,422	4,540		1,000	1,208
	CRO	2,572	2,037		823	577		3,180	2,628		608	591
	プロモーション	1,721	2,110		596	640		2,276	2,780		555	670
	その他	506	520		154	176		654	674		148	154
B I	SI	2,415	2,536		947	720		3,040	3,187		626	651
	BPO・保守運用	1,668	1,637		647	581		2,125	2,087		458	451
	DX	1,438	1,831		505	688		1,915	2,492		477	661

※ 同一セグメント内での商品区分の変更により、前年度までに開示した商品別の売上と一部異なる場合があります。（本資料の商品別および分野別売上と、本項の数値は一致しています）